

火山名 桜島 降灰予報（詳細）

平成30年01月15日21時24分
気象庁地震火山部発表

15日15時03分に桜島（南岳山頂火口）で発生した噴火は、15日21時00分現在も継続し、噴煙は火口縁上1100mまで上がっています。16日03時まで現在の噴火が継続した場合、16日03時までに鹿児島市（桜島）ではやや多量の降灰があり、降灰は宮崎県西米良村まで予想されます。図は15日21時00分からの降灰量を表しています。

16日03時までに予想される降灰量は各市町村の多いところでおおりのです。

やや多量 鹿児島県：鹿児島市

少量 宮崎県：都城市、小林市、西都市、えびの市、高原町、国富町、綾町、西米良村
鹿児島県：霧島市、始良市、湧水町

やや多量の降灰が予想される範囲内では、傘やマスク等で防灰対策をして、徐行運転を心掛けてください。

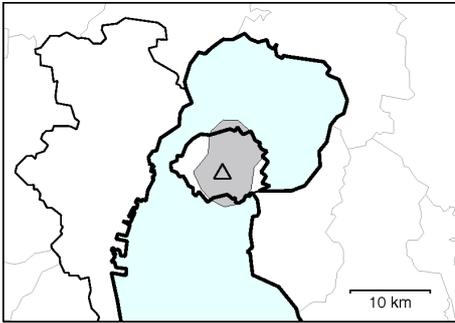
（参考：降灰量階級 名称・厚さ・キーワードなど）

【多量】 【1mm以上】 火山灰がまきあげられ視界不良となり地面は完全に覆われる【外出を控える】

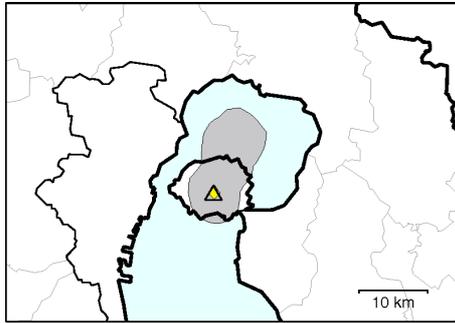
【やや多量】 【0.1 - 1mm】 火山灰が降っているのが明らかにわかり路面表示は見えにくくなる【注意】

【少量】 【0.1mm未満】 火山灰が降っているのがようやくわかり地面にうっすら積もる

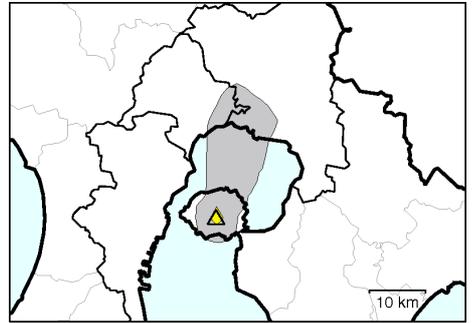
22時までの降灰量



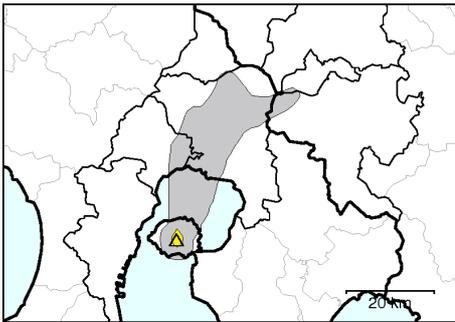
23時までの降灰量



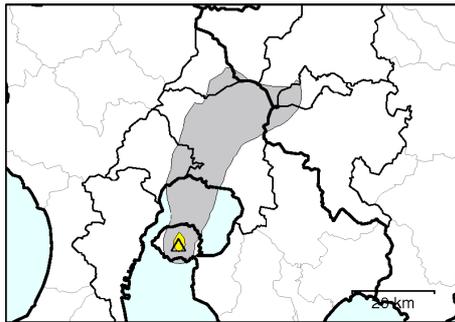
00時までの降灰量



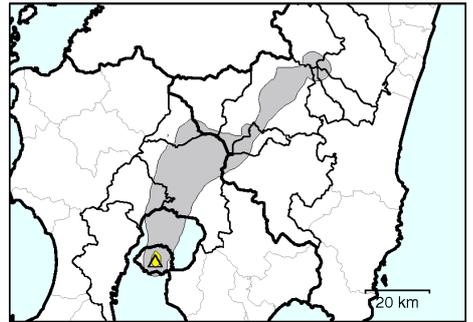
01時までの降灰量



02時までの降灰量



03時までの降灰量



● : やや多量の降灰

● : 少量の降灰

太線 : 降灰が予想される市町村